

ななかまの

NO.526 全日本建設交運一般労働組合秋田県本部機関紙
2020年5月7日発行 〒010-0976 秋田市八橋南1-2-29
TEL018-823-7748 fax018-823-7751
Email: kenkourouakita@bz03.plala.or.jp

メーデーにあたって

秋田県労働組合総連合
議長 加賀屋 俊悦

日本初のメーデーが、1920年5月2日に上野公園で開催されてから、今年ちょうど100年目の節目の年にあたります。しかし、今年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、緊急事態宣言、緊急事態措置の出される中で、仲間の生命と安全、感染拡大防止と早期収束のために、秋田県メーデー実行委員会は、集会、デモ行進の中止を決断しました。

メーデーの伝統を何らかの形で守るべく、行動するべきだという意見もありましたが、私たちは、何よりも全世界が直面している、この新型コロナウイルス感染症とのたたかいに、働く者の団結を守りながら、広範な市民と同じ歩調で対応することでメーデーの歴史と伝統を守り抜くこととしました。

日本初のメーデーには、8時間労働制の実施、失業の防止、最低賃金法の制定がスローガンだったようですが、100年後、コロナウイルス感染症の拡大の中での労働者現状を見て、いまだ道半ばといわざるを得ません。一所に集うことはなくとも、シュプレヒコールで沿道の市民に呼びかけることはできなくとも、労働者の願いを私たち一人ひとりの胸に刻みながら、自分のできることで行動し、連帯を働きかけながら、雇用を守り、人間らしく働き、豊かに生きることのできる社会の実現に力をつくそうではありませんか。

秋田県のメーデーは、1926年に土崎で開催されました。その土崎の人が何よりも楽しみにしていた土崎神明社の祭典「土崎湊まつり」も中止になりました。人形師さんは「この1年をどう過ごせばいいのか」、肩を落としてしていると報じられました。竿灯の中止に「耐えるしかない」という声があちこちからあがってきています。県自由法曹団と県労連の電話相談には、ひっきりなしに電話が鳴り続けました。私たちは働く仲間と連帯しながら、県民の窮状を強く訴えて運動に取り組めます。コロナ後の社会が、誰でも尊厳がまもられ、人権が尊重され、平和で、健康で、文化的な社会となるように、また次のメーデー集会が五月の青空の下で、明るく、開催されますことを強く心に願うものです。

最後になりましたが、新型コロナウイルス感染症と最前線でたたかう医療看護の仲間、国民全体の奉仕者として人々の暮らし・生活を支える公務の仲間、子どものいのちと健康、学びをまもる保育・教育関係の仲間、物資不足の中で介護の仕事に当たっている仲間、物流や運輸で国民生活を支えている仲間、すべての働く仲間に、感謝と応援のエールをおくります。

ありがとう、少しは休め！ 息抜きも明日の鋭気、休養も長期戦では必要。ありがとう、互いにがんばろう！ ここでがんばる。これをがんばる。秋田県中央メーデー、団結してがんばろう、がんばろう、がんばろう！

秋田県中央メーデー実行委員会は、なんでも川柳コンテストの優秀賞3句を発表しました。笹 耕市さん、おめでとうございます。(16人58句応募)
☆新屋衆 あの家眠りに 目を覚まし 年金者組合・斎藤一夫さん
☆集えぬが こころ密なり このメーデー 建交労・笹 耕市さん
☆できないわ 在宅勤務 保育士は 秋田合唱団・田中志保子さん

解雇された、休業手当が出ない、家賃が払えない、マスクがない、肩身がせまい etc.

4月18日、19日の2日間にわたって秋田県労連、商工団体、弁護士で立ち上げた秋田県新型コロナ緊急対策委員会が「雇用と暮らしのホットライン」と銘打って電話相談を行いました。全国規模、フリーダイヤルで行われたため、2日間で県外からの相談82件を含め全部で147件の相談がありました。(翌日以降も次々と相談が寄せられています)

この相談には、県本部役員二人が交代で参加しました。一番多い相談は「生活保護を受けているが10万円が給付されると保護費が減額されるのか」というものでした。(全体の26%)

続いて労働問題(18%)、生活費(16%)、売上減少(12%)、営業継続(8%)、債務問題(6%)健康問題(3%)、その他でした。

以下は代表的な事例です。

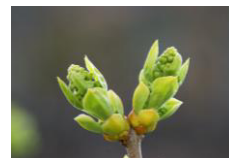
- ・休業手当が支払われない。店が休業しているが休業手当の話がまったくくない。
- ・介護職だが、家族が長距離ドライバーで県外を行き来している。帰ってから2週間は、休んでほしいと言われた。
- ・2月内定、4月1日採用、会社は先の見通しが立たないとして4月3日解雇。通常通り営業しているのに。
- ・旅行会社の添乗員。仕事がなく収入ゼロ。休業手当も出ない。雇用保険にも入っていない。就職活動するにも求人がない。
- ・建設業の家族が関東へ単身赴任。4月末に仕事が終わって帰省するが、2週間隔離しないとイケないのか。近所の視線も気になる。
- ・祭りの備品を製造している。祭りがなくなり、資金繰りが大変。
- ・飲食業。いつもは団体客が入るが、客が入らず休業している。今後どうしたらいいのか。
- ・飲食業。客が来なく家賃が払えない。このままでは死にそうだ。
- ・一人親方の塗装業。売り上げが5〜7割減少。貸付では将来の返済が不安。大手には資材が入るが、私たちには回ってこない。
- ・ゴルフのキャディ。仕事が減り賃金も減少。会社は保障してくれない。生活に困っている。
- ・イベント業。イベントがなくなり、従業員には賃金を払っているが、経営がきびしい。この先どうしたらいいか。
- ・子どもが予備校に行っている。感染者が出るまで休校しないとのこと。感染が心配。
- ・受診したくてもマスクがないと入れないと言われた。無料マスクは届くというが、買いに行っても売っていない。
- ・他県ナンバーの車だと肩身がせまい。偏見をなくするような報道をしてほしい。

★コロナ問題なんでも相談ホットライン

5月16日(土) 10時〜20時

フリーダイヤル 0120 - 378 - 060

自粛と補償はセットで！ ■新型コロナ感染防止策として■



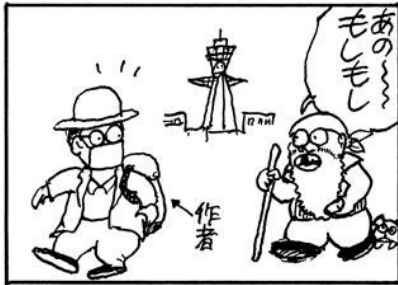
ライラック

八面六臂(はちめんろくぴ)

うぐいすの鳴き声があちこちで響く。

新型コロナウイルスの影響で、人の動きが減少したからか。警戒心の強い鳥なのだ、先日は事務所東側の柿やグミの木にとまり、ホーホケキョとちょっぴりつつかえながら鳴いていた。さえずるのはオスで、ホーホケキョは他の鳥に対する縄張り宣言で、ケキョケキョケキョは侵入者や外敵への威嚇らしい。これから経験を積んで、うまく鳴けるようになるのだらう。▼鶯や 山畑拓く 朝仕事：これは石井露月(いしいろげつ)の句。暮らしの中でうぐいすの鳴き声に春を感じたのは、いつの時代も同じかもしれない。露月は旧雄和町女米木(めめき)の農家に1873年に生まれた。文学を志して上京。正岡子規が俳人・露月の師。その後医師となり、帰郷して医院を開業。1928年に没した。▼少し季節がすむ。六月の 樹々の光に 歩むかな…露月。里山のうめ、サクラが散り、緑色の若葉が萌えだし、これからの秋田が一年で一番過ごしやすいく季節かもしれない。畑に植えたジャガイモが芽を出し、家の周囲ではライラックやつつじのつぼみがふくらみ、白ヤマブキの花が咲きだした。そして秋田の六月、太陽の光がたつぷりふりそそぎ、木洩れ日の林の中を歩くにはもってこいの季節到来だ。▼この新型コロナウイルス、自らだけでは生きられず、人の呼吸器に取り付いて生きのび、症状があまり表われなくても次々と宿主を替えていく性質をもっている。ノーベル賞受賞者の山中伸弥さんは次のようによびかける。「私たちが一致団結して正しい行動を粘り強く続けられれば、ウイルスの勢いが弱まり、共存が可能となります。自分を、周囲の大切な人を、そして社会を守りましょう！」▼私もそう思います。(喜)

暮らしの知恵袋<5月>



新型コロナウイルスが世界的に猛威を振るっています。無症状でも知らないうちに感染させてしまうことがある、厄介なウイルスです。

3つの「密」とは①換気の悪い密閉空間、②人が密集する場所、③密接した近距離での会話。これら3条件が重なる場では、感染を拡大させるリスクが高いということです。密閉空間でもまめに換気すれば感染予防に効果的です。ウイルスのような微粒子は密閉空間ではしばらく空中に留まりますが、窓を開けるなど換気すればあっという間に外に出ていくことが実験で明らかになっています。

また、マスクが必要なのは、世界保健機関（WHO）によると、①健康な人の場合、感染が疑われている人に接するとき、②咳やくしゃみが出る人、とされています。

口を閉じて鼻呼吸を心がけることも重要です。今井一彰著『免疫力アップ！呼吸にまつわるふか〜い話 息育のすすめ』（不知火書房）によると、鼻は天然のマスクで、異物除去や洗浄の機能を持ちます。口呼吸をしていると、口の中が乾燥して、唾液の殺菌能力が落ち、病気になりやすいと指摘しています。

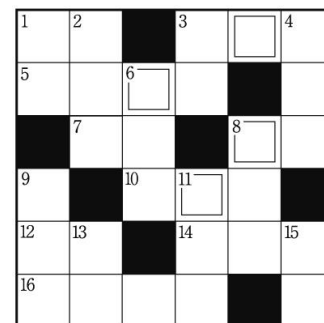
新型コロナウイルスの感染拡大で外出しなくなると運動不足になりがちです。

筋肉や関節を伸ばすストレッチ体操、スクワットなど筋肉運動を短時間でも毎日続けたいもの。掃除など家事でもけっこう体を動かします。少なくとも座りっぱなしにならないよう心がけましょう。



クロスワードパズル

カギを解き、二重枠に入る文字を並べてできる言葉は何ですか。



【タテのカギ】①——哀楽 ②昼
が最も短い日 ③大坂夏の——
④知らせ。転居—— ⑥捨て去る
こと。——処分 ⑧家。ビニール
—— ⑨——にかすがい ⑪——
一物に福 ⑬所変われば——変
わる ⑮巨万の——を得る

【ヨコのカギ】①帰り道 ③有名作家の——原稿を展示する ⑤連れ立つこと。父兄—— ⑦辞職の意向 ⑧かどで——合わせ ⑩ものの働き ⑫エトの第2 ⑭費用。——がかかる ⑯船員

【前回の答え】 ニュウガクシキ（入学式）

応募者 4 名、正解者 4 名でした。

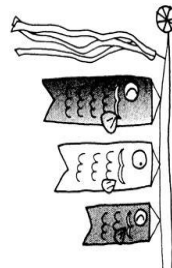
農林支部の山田トクエさん（90 歳）に 1,000 円の図書カードを送ります。答えをハガキかファックス、メールで送ってください。正解者の中から 1 名の方に 1,000 円の図書カードを贈ります。その際、住所・氏名・年齢（さしつかえなければ）・支部・分会名を忘れずに書いてください。初めての方の投稿大歓迎です！

応募のしめ切り⇒5月25日の消印まで有効。発表は次号で。

ヒント→〇〇〇〇…5月10日
余白に意見や組合への要望などを必ず書き添えてください。
とく名、ペンネーム可。

仲間の皆さん、ふるって応募を！
《あて先》〒010-0976 秋田市八橋南1丁目2番29号
Fax. 018-823-7751

仲間の声



先月もコロナウィルスについての内容を投稿しましたが、一ヶ月の間に都市部での感染が、ここまで広がるとは思いま

悪い予感的中してコロナが暴れている。それにしても、ここまでアベ政権が無能だとは…例えると全国各地で大火が発生、家屋延焼中のさなかに消化せず、建築材を手配しているようなもの。もはや人災と言つてよい。やっぱり「命より経済が大事」なのだ。「命あつてものだね」なのだが…

「いな」の佃煮（ご紹介いた
ただいた佐藤商店（湯上市）で
販売していました。早速送付し
ていただき、食卓へ。大変おい
しくいただきました。ところ
が、息子の嫁をはじめ家族全員
に「お父さんは残酷だ」と批判
されました。でも人は、沢山の
動植物の命をいただいて生き
ています。私は食事の都度、そ

者数16人（4月20日現在）で感染経路も確認されているようですが、脅威を覚えずにはいられません。

不要不急の外出を控え、三密には関わらず、予防対策を行いましょう。

ダンブ支部千秋分会

佐藤正樹 57歳

そしてやっと緊急事態宣言を全国に拡大、そして10万円給付が決定。国民が痛烈に批判してやっと動いたが、今後も声を上げ続けないと安倍政権は経済最優先、命軽視に戻ってしまう。国民はコロナと戦い、アベ政権とも戦わなくてはならない。みんながんばろう。

個人加盟 笹 耕市 72歳



福岡県田川支部
原田節生85歳